

1. 商品等の内容

当社は、本商品の組成会社（運用会社）であり、本商品の販売も行なっています。

金融商品の名称・種類	ひふみポリシードライブpro（追加型投信／国内／株式）
組成会社（運用会社）	レオス・キャピタルワークス株式会社 ※2026年12月1日付でSBIレオス・キャピタルワークス株式会社へ社名を変更します。
販売委託元	レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品の目的・機能	<p>【組成会社の経営理念】</p> <p>レオス・キャピタルワークス株式会社の経営理念は「資本市場を通じて社会に貢献します」です。投資信託ブランドである「ひふみ」は、この経営理念の下、社会を根っこから元気にしていく本来の投資の価値を体現する投資信託を目指して2008年に誕生しました。</p> <p>【当金融商品の目的】</p> <p>信託財産の成長を図ることを目的として、レオス国内政策関連株マザーファンドの受益証券を通じて、国内の株式に投資を行います。</p> <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> わが国の経済政策や成長戦略等の恩恵を受けると考えられる銘柄のうち、市場価値が割安で、かつ今後の成長が期待できる銘柄に投資します。 株式の実質組入比率は高位を保つことを基本とします。 <p>※資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<ul style="list-style-type: none"> 元本割れリスクを許容する方 償還期限までの期間において資産形成を目的とする方 <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> -国内政策関連株式の成長に期待したいとお考えの方 -つみたてによる資産形成をお考えの方 -投資を通じて未来をゆたかにしたいとお考えの方
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

2. リスクと運用実績

本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります。

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> 当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としているため、市場の動きによる価格変動のほか、投資先などの破綻や債務不履行による影響を受け、元本欠損が生じる可能性があります。 当ファンドの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。詳しくは目論見書をご覧ください。 「価格変動リスク」「流動性リスク」「信用リスク」
〔参考〕 過去1年間の収益率	ひふみポリシードライブproは、2026年7月6日より運用を開始する予定であり、2026年6月時点で該当事項はありません。
〔参考〕 過去5年間の収益率	ひふみポリシードライブproは、2026年7月6日より運用を開始する予定であり、2026年6月時点で該当事項はありません。

※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書のP7に記載しています。運用実績の詳細は交付目論見書のP9に記載していますが、ひふみポリシードライブproは、2026年7月6日より運用を開始する予定であり、2026年6月時点で該当事項はありません。

3. 費用

本商品の保有には、費用が発生します。

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	ありません。
継続的に支払う費用 (基本報酬など)	基本報酬は、ファンドの純資産総額に 年率0.55%（税抜年率0.50%） を乗じて得た額。その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	上記の基本報酬に加えて、ハイ・ウォーター・マーク方式を用いた成功報酬が発生する場合があります。成功報酬額の査定方法は、ファンドの毎計算日における当日の10,000口当たりの基準価額(収益分配および成功報酬が発生した場合は、当該金額控除前の基準価額)がハイ・ウォーター・マークを上回った場合、当該基準価額から当該ハイ・ウォーター・マークを控除して得た額に 22%（税抜20%） の率を乗じて得た額に、計算日における受益権総口数を10,000で除して得た額を乗じて得た額が計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なお、設定日時点のハイ・ウォーター・マークは20,000円(10,000口当たり)となっております。

※上記以外に生じる費用を含めた詳細は交付目論見書のP11および目論見書補完書面に記載しています。

4. 換金・解約の条件

本商品には償還期限があります。また、換金・解約時に発生する費用はありません。

償還期限	ひふみポリシードライブproは、2036年6月20日が償還期限となっておりますが、償還期限の延長や繰上償還を行なう場合があります。
換金・解約時手数料等	この商品をお客様が換金・解約しようとする場合の手数料や信託財産留保額ははありません。
換金・解約の制限事項	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情（流動性の極端な減少ならびに資金の受渡しに関する障害等）があるときは、換金・解約ができないことがあります。

※詳細は交付目論見書のP10に記載しています。

5. 当社の利益とおお客様の利益が反する可能性

手数料	当社がお客様にこの商品を販売した場合、当社は、お客様が支払う基本報酬のうち、年率0.264%（税抜年率0.24%）の手数料を頂きます。これは運用報告書等各種書類の提供等、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
組成会社等との関係	当社は、この商品の組成会社であり且つお客様に直接販売する会社でもあります。
営業職員に対する業績評価	当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、「フィデューシャリー・デューティー宣言」の【利益相反の適切な管理】をご参照ください。<https://www.rheos.jp/governance/fiduciaryduty.html>

6. 租税の概要

NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください。

税金は以下に記載の時期に適用されます。

以下は個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

①分配時…配当所得として、普通分配金に対して20.315%課税（所得税、復興特別所得税および地方税）

②換金（解約）および償還時…譲渡所得として、換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%課税（所得税、復興特別所得税および地方税）

「ひふみポリシードライブpro」はNISAの対象商品ではありません。

※上記は、2026年2月末現在のものです。2027年1月から防衛特別所得税が導入される予定です。

※詳細は交付目論見書のP12に記載しています。

7. その他参考情報

ご契約にあたっては、当社 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください。

目論見書および目論見書補完書面はひふみ公式サイトにPDF形式で掲載しています。

https://hifumi.rheos.jp/fund/policydrive/pdf/policydrive_kofu_20260615.pdf

「目論見書」「目論見書補完書面」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

重要情報シート（個別商品編）についてのご質問とそれぞれのご質問に対する回答例です。

- ① **あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。**

この商品は、元本割れのリスクを許容できる方に、償還期限までの期間における資産形成目的でご利用いただくことを想定した商品です。お客様ご自身で投資金額の調整や他の商品との組み合わせを行なっていただくことで、リスクの大きさを調整することができます。

なお、当社では売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。そのため、当社が、この商品はお客様に「ふさわしい」と判断してご購入を提案することはございません。

- ② **この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。**

定期的に発行している「月次運用レポート」や「運用報告書」で運用状況をご確認いただくことができます。運用報告会も定期的に開催しており、月次の「ひふみアカデミー」で運用状況をご報告しております。そのほかのセミナーやイベントも随時開催しております。

当社のセミナー開催予定はひふみ公式サイトで公開しております。

<https://events-hifumi.rheos.jp/public/seminar?limit=1000>

- ③ **この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。**

この商品は複数の商品を組み合わせたものではありません。

- ④ **リスクについて、理解できるように説明してほしい。**

ここでご説明するリスクとは、当ファンドを保有することにより将来的に発生する危険性をいいます。以下のリスクの影響を受けて基準価額が下落した場合は、元本欠損が生じるおそれがあります。

- **価格変動リスク**：ファンドが組み入れている株式や債券の価格が変動する可能性をいいます。一般に、株式の価格は投資先の業績や市場の状況により変動し、債券の価格は市場金利の変動を受けて変動をします。
- **流動性リスク**：市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、または不利な条件で売却をしなければならない可能性をいいます。
- **信用リスク**：主に債券において、発行体（国や企業など）の経営状況の悪化などにより、債務不履行（あらかじめ決められた条件での利息や元本を支払うことができなくなる）が起こる可能性をいいます。

- ⑤ **相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。**

当社の商品ラインアップのうち、相対的にリスクが低いと考えられる類似商品はございません。

- ⑥ 私がこの商品に100万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

当ファンドの基本報酬として、年間税込5,500円がかかります。また、運用実績によっては成功報酬が発生することがありますが、運用状況によってその金額は変動するため、具体的な金額を事前にお示しすることはできません。そのほかに、監査費用等の費用がかかりますが、手数料等の合計金額については、保有期間等に応じて異なりますので、事前にお示しすることはできません。

- ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

当社の商品ラインアップのうち、相対的に費用が低いと考えられる類似商品はございません。

- ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

この商品の換金・解約に際して費用が発生することはございませんが、換金代金は換金申込受付日から起算して4営業日目から支払われます。また、換金価額は換金申込受付日の基準価額となるため、換金代金を事前に確定することはできません。

- ⑨ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

当社ではホームページ等に金融商品の案内等を掲載することや、セミナー等で金融商品の説明等を行うこと、お客様からのご依頼がある場合に金融商品の説明等を行うことがございますが、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、当社では不適切な金融商品の案内、説明等が行なわれないよう、役職員に対し、十分な社内研修を行っております。当社の勧誘方針は当社ホームページにて公表しております。

<https://www.rheos.jp/policy/policy/>